

地域包括ケア推進会議の目的と意義について (高齢者福祉課説明資料)

5つの機能



諏訪市地域包括ケア推進会議

(検討内容)

- * 市域の地域課題の発見～共有～検討
- * 地域に不足している資源やサービス
- * 連携が不十分な職種・機関 など



話し合いの題材は個別ケース検討から取り上げるが、個別のケアプランの見直しを行うことが目的ではない。

(会議の視点)

- * “本人が望む生活”を支えるため、専門職（プロ）としてできること＋お互いの職を越えてできることを語り、地域も巻き込んで、“こんなサービスやしくみがあったら”など、豊かな想像力と感性を発揮しながらともに考え語り合い、PDCAサイクルによって地域包括ケアシステムの実現につなげます。

(目的)

- * 多職種連携強化
- * 資源開発
- * 地域づくり
- * 政策立案→提案



個別ケース検討 (サービス担当者会議・地域個別ケア会議など)

- * 個別事例の課題の検討
- * 担当者レベルでのネットワークの構築
- * 地域課題の発見
- * 本人の能力を活かすことのできる環境、不足する資源

◆参加者アンケート結果

質問 高齢者の自立生活支援をする上で役立つ、改善すべき点が得られましたか。

- ・個人でも組織でも目指しているもの、目指さなければならないことがあります。ヒントをいただきました。
- ・支援のヒントをもらえたような気がする。
- ・介護保険だけでなく必要な資源があることがよくわかった。
- ・様々な意見を聞かせて頂き、多視点の必要性和自分の中で視野を広げられたような気がする。
- ・地域としての広い視野でケアを考えていくことの大切さを学んだ。
- ・地域の課題や介護サービス外での支援方法などを得られた。
- ・宅老所いぶきの発表から社会参加の方法、大切さを再確認できた。

質問 会議に参加した率直な感想、ご意見をお書きください。

- ・発言された方の意見を聞くことで自分の考えの幅が広がる。多くの方が参加されているが、少数の意見しか聞けないのはもったいない気がした。
- ・宅老所いぶきさんの活動内容に大変感銘を受けました。協力してくれる企業が増えていくことを願います。
- ・この会議が自立支援につながる、地域資源につなげるようになれば良いと思います。
- ・介護保険を使わない方々のサービスが必要だと感じました。
- ・初めての参加のため、すべてが勉強になりました。
- ・介護サービスだけでなく、いろいろな社会資源を活用していきたい。
- ・私は実習生として初めて参加させていただきました。事例の検討は、いろいろな意見を聞くことができ、今後の取り組みの参考にさせていただき、自習していきたいです。
- ・参加者に介護職が多いので一般の方の意見も知りたいと思う。特に高齢者の方の話が聞きたいです。
- ・様々な活動、サービスがあることを初めて知ることができ、大変勉強になりました。